

検査事業部第一検査部

庄野 統夫 *

Muneo Shono

1. はじめに

検査事業部第一検査部（以下、一検部）は、品川区大井町にある(株)IHI 検査計測の本社に居を構え、ボイラ・タンク・製品検査等の品質管理および検査工事を担当しています。

主たる顧客は、(株)IHI の電力事業部、環境プラントセクター、IHI プラント建設(株)、(株)IHI 環境エンジニアリングとなっており、ほとんどが IHI グループ会社向けの工事となっています。

一検部は計画グループと品質管理グループの2つのグループで構成されています。

所属人員は、梶ヶ谷技師長兼部長以下、計画グループに3名、品質管理グループに11名で、他に協力会社の方々にサポートしてもらっています。

2. 計画グループ

計画グループは、ボイラ検査工場の引き合いに関する見積書の作成と客先折衝、工事計画および人員投入計画の立案、実施、工事日程の調整、原価分析・検討・管理などを行うグループです。

(1) 所掌範囲

ボイラは、電力事業用ボイラと自家発電用ボイラに区分されています。建設工事（新設ボイラの建設）の検査関連業務は、全て一検部にて担当していますが、定期検査工事は、ボイラの立地地域を考慮して、西日本事業部と分担しています。

具体的には、事業用ボイラの北海道地区、東北地区、北陸地区、関東地区、中部地区、九州・沖縄地区となります。その他の事業用ボイラの定期検査工事は、相生にある西日本事業部の検査技術グループが担当しています。なお、自家発電用ボイラの定期検査のほとんどが西日本事業部の担当となっています。これは相生にいる IHI のプロジェクトマネージャーとより密接な連携が取れるようにしているためです。

(2) 工事計画

ボイラの定期検査工事の特徴として、春と秋に工事が集中し、夏と冬の工事量が少ないことが挙げられます。一般にエネルギー需要の低い時に定期検査を実施するために工事が春と秋に集中するのですが、工事計画を立てるときに、検査員の確保が常に問題となります。優秀な検査員をいかに確保するかが、より良い検査を実施するための必要な条件となります。

3. 品質管理グループ

品質管理グループでは、ボイラ・タンク・製品検査の現地における品質管理および検査工事を担当し、次の業務を行います。

所掌は、前述の計画グループと同様であり、西日本事業部と担当を分けて活動をしており、相互補完を行いながら円滑に業務を進めています。

(1) 溶接検査・機器据付検査・品質管理およびプラント性能検査の実施・取りまとめ、ならび

* 検査事業部 第一検査部 計画グループ 次長

に客先および官公庁、検査機関との折衝

- (2) 非破壊検査の実施・取りまとめ
- (3) 品質管理記録・検査記録および報告書の作成・提出
- (4) 検査結果に基づく統計資料の作成および社内
外関係部門へのフィードバック
- (5) 現地工事の安全衛生の計画・実施・指導

4. その他の活動

一検部は主に工事関係を担当していますが、客先からの要望を反映するため、同じ事業部内にある検査技術部や計測事業部、技術研究所などの協力を得て、新検査技術の開発にも参画しています。

超々臨界圧ボイラの主要耐圧部等に適用されている高Cr鋼の強度低下問題に関して、IHIが開発したI-CLATR法でのクリープ寿命評価をIHIと連携して実施しています。その他TOFD法による傷指示の確認、SUMP法による金属組織の確認など、計測事業部と一体となって実施しています。また最近の例では、当社が新しい探傷検査技術と



ボイラ耐圧部配管への
超音波 TOFD 法の適用の状況

して取り組んできたACFM (Alternating Current Field Measurement) 法などをボイラに適用し、浸透探傷検査では確認が困難な部位の欠陥などを確認しています。今後の問題として、さらに独自技術を開発し、客先の信頼と満足が得られるよう活動していく予定です。

以上



検査事業部 第一検査部
計画グループ 次長
庄野 統夫

TEL. 03-3778-7930
FAX. 03-3778-7951